

住民説明会結果表（質疑応答を中心に）	
開催日時	平成21年9月3日（木） 19:00～20:35
会場	一色町立一色西部小学校 体育館
来場者数	104人
質 疑 応 答 の 要 旨	
Q	町民税の額は変わるのか？
A	西尾市も一色町も町民税については、同じ税率ですので変わりません。しかし、前中村西尾市長が都市計画税を0.3%から0.28%に引き下げています。幡豆郡3町の税率は10数年前に標準税率である0.3%から0.2%に引き下げていますので、特段のことがない限り、幡豆郡3町は0.08%あがることになると思われます。これもこれから議論していく内容です。
Q	住民が理解したうえで合併協議を進めるべきと考えるがどうか？
A	合併を決定するのは最終的には議会の議決が必要です。当然住民の方にも、説明をし、アンケート調査を実施のうえ検討していくこととなります。
Q	住民投票をするつもりがあるのか、説明会で終わらせるつもりか？
A	「はい」か「いいえ」と決めるのが住民投票であり、そうではなくて、いろんな意見を聴くことのできる住民意向調査を行う予定です。1市3町で18歳以上の方を7000人抽出しますから、一色町では約1000の方に調査を行う予定です。
Q	期限内に合併ができるものなのか？
A	合併特例法期限内は電算の関係で1年間延長することとなりました。期限内は無理であるが、期限内の利点は交付税特例措置であります。昭和28年から30年に西尾市が合併により誕生したが、合併したとたん赤字団体となってしまった。こういったことが無いように合併による障害を除去する措置として、交付税特例措置が設けられています。交付税特例措置については、障害を除去する措置ですので、引き続き認めてもらえと思っています。
Q	民主党政権により変化が起きる。合併協議会の設立時期はいつ頃を考えているか？
A	平成23年3月までに合併をしたいと首長、議長では確認している。合併協議会が設置されたら電算システム発注ができる。全体で1年かかるということなので、なるべく早く設置したいと思う。いずれにしても、説明会、アンケートの結果を踏まえてそれぞれの市町が判断することになります。

Q 以前の協議では編入か対等かで議論が分かれたが、どうして編入の判断をしたのか？

A 合併の方式は大変重要な項目である。一番大切なのは、編入か対等かという方式ではなく、住民の皆さんが豊かに暮らせるかであり、この地域が将来発展するためには合併は必要だと考えました。大きな枠で考えれば、広域的な道路が整備されたり、名鉄蒲郡線の存続の問題など結果的にはプラスになると考えています。

Q 吉良町は説明会の中で、あまり賛成はしていないが周りが進めるから仕方なく進めていくといった感じがある。情報は早く流してほしい。町名字名を決める段階で、住民まで聞いていただけなのか？

A 広報の一画で10月号から特集を掲載していきます。統一的なホームページを作るようにしていこうと思います。町名字名についてはいろいろな方法があるので、今後決めていきたいと思います。

Q 町議が総論賛成各論反対という意見がだいぶあるそうですが、議会は大丈夫か？

A 議会は今のところ意見集約ができていないので、白紙の状態です。これから10日までの説明会を終えた時点で、皆さんの個々の意見をお聞きしたいと思っていますのでご理解をお願いします。

Q 議会が白紙の状態では先に進んでいかないがどうするのか？

A 去年6月に議会の意見を聴いているが、そのときは2人が慎重、それ以外は賛成だと言っていた。今後行われるアンケート調査で皆さんの意向が出てくると思いますから、住民説明会の内容や合併協議の進捗状況などの情報を発信していくことが大事だと思っています。その点を今後よく工夫していきたいと思っています。